



# 秋特大号

# まちのわだい

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書  
広報担当 ☎6550(役場1階・町長懇談室)まで  
お知らせください。皆さんからの情報をお待ちし  
ています!!



①町中を走る人力車②栈敷窓から作品を楽しめます③プロの作家によるロク口体験④作品を見ながら作家との会話

## 新しい人力車も活躍!!

日野まちなか歴史散策と秋の栈敷窓アート

10月15日(土)・16日(日)、大窪から村井・西大路にかけて、栈敷窓アートが開催されました。通りの家々では、工芸作家の作品の展示や販売が行われ、製作体験の場が設けられました。栈敷窓からのぞいて楽しめるのは日野ならではの風情です。寄贈していただいた人力車が輝きながら運行され、通りは祭囃子の演奏とともににぎわいました。昭和を懐かしむ展示も行われ、見どころ満載の栈敷窓アートとなりました。

## 町の歴史と文化に触れる

多文化共生事業 街中散策交流

10月16日(日)、町内企業にお勤めの外国籍の方を対象に、町と日野町国際親善協会による多文化共生事業が行われました。中国とブラジルの方18名が参加され、栈敷窓アートが開催される通りを、ボランティアガイドの方の説明を受けながら散策されました。合槌の会の方との「ほいぞろ作」りや西大路の曳山試乗体験、ギヤラリー・仁正寺藩の見学などを楽しめました。町の歴史と文化を堪能していただく良い機会となりました。

曳山試乗をされる皆さん



▲人力車の発着地・日野まちなか感応館前で記念撮影をする参加者



▲役場周辺での草むしり



▲ひばり野公園での作業

## 清掃作業ありがとうございます

「シルバー環境美化の日」

10月19日(水)、日野町シルバー人材センターの会員115名の皆さんが、役場・図書館・わたむきホール虹周辺とひばり野公園をボランティアで清掃してくださいました。県下一斉の「シルバー環境美化の日」の取り組みとして、毎年清掃活動を行っていただいています。草刈りや草むしり、ごみ拾いなどの作業により、回収されたゴミは、カン・ビン・可燃物あわせて80袋になりました。皆さんのおかげで、大変きれいになりました。作業をしてくださった皆さん、ありがとうございます。



▲役場特別室で町長に意気込みを語る西川さん（写真右）

## 走り幅跳びで全国の舞台へ

西川 結奈さん（日野中1年生）

10月19日（水）、日野中学校1年生の西川結奈さんが、第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場されることとなり、役場特別室で激励会が行われました。西川さんは、8月に開催された滋賀県予選・女子走り幅跳びで4m23cmを跳び、見事優勝され、ジュニアオリンピックへの出場が決まりました。「自己記録を上回りたいです」と意気込みを語られた西川さん。10月29日（土）に横浜で開催されたジュニアオリンピックでは、力いっぱい健闘されました。

## 夢を持てば 今何をすべきかわかる

池谷幸雄さんが日野小で体操教室

10月25日（火）、日野小学校6年生を対象に、スポーツ選手活用体力向上事業体操教室（主催…文部科学省等）が行われました。オリンピックメダリストである池谷幸雄さんを講師にお迎えし、子どもたちは、逆立ちの仕方や跳び箱・マット運動などを教わりました。ご自身の経験から、夢を持つこと、あいさつや返事をしっかりすること、体を動かすことの大切さを子どもたちに伝えられました。授業の中で、池谷さんは「全員がブリッジをできたことは優秀です」とほめられていました。



▲子どもたちに跳び箱の模範を見せる池谷さん

## 「日野菜漬けの鉄人」が集結

日野町日野菜漬けコンクール

11月5日（土）、鎌掛公民館で日野町日野菜漬けコンクールが開催されました。昨年に続き、特別審査員として、大津プリンスホテル和食「清水」の濱地紳一調理長をお迎えし、えぐみや苦味といった日野菜の持ち味を生かしていることなどをポイントに、厳正なる審査が行われました。今回出品された作品は30点。さくら漬けや酢漬けなど伝統あるものから、甘酒で漬けたものやマリネ風のものなど新発想で漬けられたものまで、さまざまな日野菜漬けが一堂に会しました。



▲パックにつめられた日野菜漬けは、切り方も見た目もさまざま。審査員の皆さんは真剣な面持ちで審査されました



# 秋特大号

# まちのわだい

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書  
広報担当 ☎6550(役場1階・町長懇談室)まで  
お知らせください。皆さんからの情報をお待ちし  
ています!!



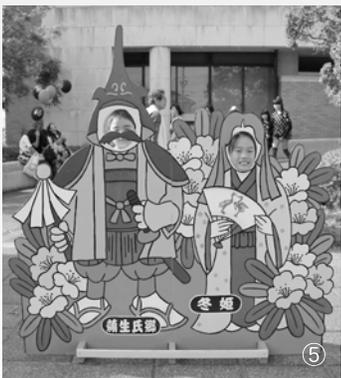
## 地元の食や文化を発信

### 氏郷まつり“楽市楽座”2011

10月29日(土)・30日(日)、役場  
周辺で氏郷まつり“楽市楽座”2011  
1が開催されました。  
初日は日野祭囃子の生演奏でスタ  
ート。日野筒鉄炮隊による炮術演武  
や松阪太鼓の披露などが行われまし  
た。  
2日目は午後から雨が降ったものの  
両日あわせて1万4千600人の来  
場者がありました。  
町内の商店や企業のほか、地域や  
営農組合で、地元食材などを販売す  
るため出店されたところもあり、町  
内の皆さんによる手づくりのイベン  
トとなりました。



①会場をうめつくす来場者(もちまき)  
②武者行列が舞台に勢ぞろい



③拍子木のリズムに合わせて威勢よくもちつき(サークルのらくろ・蓮花寺) ④愛らしい「がもにゃん」は子どもたちの人気者  
⑤蒲生氏郷・冬姫の顔出しパネルも人気⑥第1回愛情弁当コンテストに出品されたお弁当を見入る親子(主催:日野町料理旅館飲食組合)

## 子どもたちのためにお料理を

### 西桜谷地区健康推進員の皆さん



11月8日(火)、西桜谷公民館で、  
西桜谷地区の健康推進員さん10名  
が、子育てサロン「チエリー・キッ  
ズ・クラブ」に参加されているお母  
さんたちと一緒に、子ども向けメ  
ニューの調理をされました。  
健康推進員の方が子どもたちの  
ことを考えて工夫を凝らし、「かん  
たん洋風おから」など、4品を提案  
されました。  
この取り組みは、10年以上続いて  
おり、「ここで習ったレシピを家で  
作ると、子どもにも家族にも喜んで  
もらえます」という参加者の方もお  
られました。

▲会話も楽しみながら、皆さんで調理されていました

## 「綿向山」は出会いの場

ふれあい綿向山Day

11月10日(木)、第16回綿向山の日「ふれあい綿向山Day」には、町内外から774名が参加されました。

綿向山を愛する会の皆さんが、安全・安心な登山のための事前整備や当日の運営をしてくださいました。登山口では、国際森林年にちなみ、綿向生産森林組合による森林の大切さを伝える展示が行われました。

登山者の皆さんは、頂上で景色を楽しんだり、3合目で、コンサートが響く中、コーヒードでひと休みしたり、5合目の小屋で記念バッジを買うなど、それぞれの楽しみ方で「綿向山の日」を満喫されていました。



①頂上で景色を満喫②頂上では登山証明書を配布③今回初めて販売された鈴鹿モルゲンロートクラブの「山バッジ」④「夢咲の鐘」がある5合目小屋で記念撮影⑤綿向生産森林組合によりきれいに手入れされた山を楽しむ参加者⑥コーヒなどを販売する3合目あざみ小屋

## 皆さんの力作が共演

日野町文化祭



11月12日(土)～20日(日)、わたむきホール虹あよび日野町立図書館を会場に、日野町文化祭が開催されました。

会場には、絵画や写真、工芸作品など、皆さんの力作が展示されました。

また、わたむきホール虹あよびでは、「東京大衆歌謡楽団」による懐かしい歌や町内のサークルの皆さんによる歌や演奏、踊りなどが披露されました。

家族や友人の作品を一目見ようと、多くの方が会場を訪れました。



①トールペイントや編み物、つまみ絵など、会場には力作が勢ぞろい②心温まる絵手紙作品③東日本大震災への思いをこめて、折り紙やちぎり絵で作られたメッセージ④子どもたちの力強い書道作品⑤心に響く大正琴の演奏